

会 議 録

(7 - 1)

会議の名称		令和6年度 第2回 豊春市民センター地域づくり推進会議	
開催日時		令和6年11月8日(金曜日)	開 会 午前10時00分 閉 会 正 午
開催場所		豊春市民センター2階 研修室1・2	
議長(会長等)氏名		会長 岡本 文雄	
出席者	委員氏名 説明者 その他 事務局 オブサーバー	(出席人数：12人) 岡本文雄、齋藤安行、小島悦郎、小野つた、板橋弘子、大井晋、 中川貴子、山口英治、佐藤浩一、吉島久乃、長嶋智加、岩谷幸江	
		(出席人数：3人) 市民生活部長 飯口信彦、市民生活部参事 矢野仁史、 豊春市民センター所長 島田敬	
		(出席人数：2人) 豊春市民センター主査 吉久高秀 豊春市民センター主事 飯塚千菜津	
		(出席人数：0人)	
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		次第 1 開会 2 あいさつ 3 出席者紹介 4 協議事項 (1) 各委員からのご意見 5 その他 6 閉会	
一部公開・非公開の場合はその理由		☐ 要綱第3条第1号該当： ☐ 要綱第3条第2号該当： ☐ 要綱第3条第3号該当： ☐ 要綱第3条第4号該当：	
配布資料		資料1 各委員からのご意見	
会議録の作成方法		☐ 録音テープ等を使用した全文記録 ☒ 録音テープ等を使用した要点記録 ☐ 要点記録	
会議録署名の指定		会長 岡本 文雄	

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	資料の確認、会議録作成上会議を録音する旨了承いただく。
	1 開会
会長	2 あいさつ
事務局	3 出席者紹介
	4 協議事項
	(1) 各委員からのご意見について
市民センター長	資料1に基づき説明
	1 豊春地区の課題は何だとおもいますか
議長	ただいまの説明に対しまして、委員からのご質問等はございますか。
委員	会議の目的は、地域コミュニティの活性化であり、地域全体が抱えている課題ではテーマが大きすぎるのではないか。
事務局	委員から幅広いご意見をいただき、その中で核となるテーマについて議論を深めていただきたいと考えている。
委員	この課題は、現況を理解すると考えていいのか。
事務局	ご指摘のとおりです。
委員	市民センターで証明書が発行できることを知らない方がいる。豊春第二公民館にも同じ機能があれば便利だと考えている。国道16号バイパスがあるため、証明書を取得するために豊春市民センターに来ることが大変なため、豊春第二公民館にも同じ機能を設置してほしい。
事務局	ご意見として頂戴いたします。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	今後の方向性をどのように進めていくのか。
事務局	委員からいただいたご意見を踏まえ、市民センターで解決できるものから実施していきたい。
委員	会議の目的は、地域コミュニティの活性化と施設の利便性を向上することなど、個別に議論しても、そのことだけが改善されるのではないか。
事務局	委員のからのご意見に対し、議論をしていただきながら、実現に向けて意見を集約していただきたい。
委員	豊春全体で夏祭りの開催ができないのか。
委員	豊春地区全体のイベントとしては体育祭があるので、今年度は中止となったが来年度は実施し、多くの方に参加してほしい。
委員	自治会と市民センターの関係性はどのようなになるのか。
事務局	自治会と市民センターが協力して、地域コミュニティの活性化などを図る。自治会支援については、推進会議のなかで協議しながら支援の充実を図ってまいります。
委員	自治会自体が自分たちの地域を良くしようとする活動が少なくなっているのではないか。市民センターはどのような支援を考えているのか。
事務局	自治会加入率を増加させるために、各委員からご意見を参考としたいと考えております。
委員	情報の共有や活動の共同化などが活性化になると思う。
委員	具体的な自治会活動は、各々の自治会が活動している。活発な自治会もあればそうでない自治会もある。もっと行政と協力して自治会の活性化を図ってほしい。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	そのために市民センターが設置されたので、もっと自治会に関わって活性化を進めてほしい。
委員	市が進めているふれあいサロンを週 1 回開催している。様々な企画を実施している。行事を進めるうえで、高齢化が進んでいることから、協力者をインターネットで募集している。
委員	独居の認知症のある方をどのように見ていくのか、男性が楽しく地域に出られるようにするのかなど、地域として課題として上がってきたものを、毎年話し合っている。働いている世代の方や障がい者の方など、もっと広い範囲で考えていかなければ、地域コミュニティの課題は解決しないのではないか。一般の方に声がけをして、話し合いをしたほうがいいのではないか。
委員	自治会は、地域が頑張ってもらわないと自治会が成り立たないのではないか。
事務局	自治会活動の支援は行っていきたい。
委員	自治会活動を行っている人が、自分達でやらなければならないことに気づかない場合がある。自治会の役員をやらされているという意識があり、その意識を変えなければならない。
事務局	市民センターを含め推進会議のご意見や自治会との連携により、活性化を進めていきたい。
委員	高齢者がスマホに替えた時に、どのように使うのかなどの問い合わせがある。学生などがボランティアなどで来て、教えたり教えられたりすることにより、世代間でのつながりが出来るのではないかと。
事務局	子どものスマホの使いすぎが問題であり、使い方よりその後の使いすぎをどのようにやめるかという講座が必要と思う。
委員	小中学校でもスマホの講習会を実施している。学校へのスマホの持ち

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	込みは禁止だが、タブレットが全児童に行き渡っている。学校現場に入ってきたことにより心配する部分もあるが、学校では授業で使用している。学校以外の使用も可能だが、家庭でスマホなどが普及している。子ども達の知識や技能は、大人を遥かに超えているので、繰り返し使い方を指導していくことになるのではないか。
委員	防災に関しては、各自治会で行っている。防犯についての講演会を、市民センターで開催してほしい。
委員	防災関係について、市民センターでどのようなことができるのか。以前、火事により焼け出された方の行き場がなかった。
事務局	市民センターを避難所として使用する場合は、地域全体が被災する又は被災する恐れがある地震や水害などが該当することになります。今後、避難所開設訓練を実施したいと考えております。また、防犯に関して特殊詐欺などが多くなっていることから、防犯教室の実施も考えております。
委員	市への要望窓口については、個人で言うよりも自治会を通して要望したほうがいいのではないかと。
委員	豊春第二公民館の子どもの利用状況は分かっているのか。
事務局	フリースペースの利用状況は、1日数人の中学生が勉強などで利用している。夏休みは、勉強や暑さ対策で涼みにきている状況で1日5人程度くらいです。フリースペースは、どなたでも利用できます。
委員	赤ちゃんを連れた保護者の利用も可能なのか。
事務局	フリースペースをご利用いただいています。また、夏の暑いときは、クールオアシスを実施しており、どなたでも涼みにお越しくださいとPRをしています。
委員	学校の長期休暇に合わせて、食事面の提供などができたら良いのではないかと。

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
事務局	食事の提供は難しいと考えるが、将来的に子ども食堂などと協力して、実施することは可能ではないか。
委員	子どもの見守りを実施するということでしたが、現在はどうなっているのですか。
事務局	見守りについては、現在職員が行っておりますが、これを1月からシルバー人材センターとの委託に向けて、現在協議中です。
委員	ホームページなどの表示で、公民館サイトがわかりにくかった。また、公民館と市民センターの棲み分けがよく分からなかったのもうちょっと分かりやすくしてほしい。
事務局	今後、分かりやすいホームページの作成に努めて参ります。
委員	ワンストップの窓口を市民センターに設置するべきではないか。
委員	少子高齢化の対策が一番重要なのではないか。
委員	子どもサロンの実施状況を教えてください。
事務局	豊春市民センター及び豊春第二公民館で毎月各1回実施しております。
委員	子育てサロンは、参加者が少ないのもっとPRを行ったほうが良いのではないか。若い世代では、ホームページよりもInstagramなどの短い文書が見ているのではないか。
事務局	貴重なご意見として承ります。
委員	地域のコミュニティ活動は、イベント的なものを開催することにより、睦や顔が見える関係はとても大事なことだと思います。
委員	委員から出た意見に対して事務局が返答するだけのやり取りで終わっている。委員の意見を集約し、議論する論点を事務局が整理して

発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
委員	ほしい。それぞれの立場からいろいろな意見をいただいた方が良いのではないか。
	豊春地区は高齢者が多いが、介護保険の認定率が低いことは、高齢者のサロンなどが多いからなのではないか。

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和 7 年 1 月 3 0 日

署名者の職・氏名 会 長 岡 本 文 雄